



「抵抗とヒューマニズム」の精神で、 「ウクライナ避難民への支援カンパ」を取り組もう！

2022年2月24日、ロシアがウクライナの軍事施設を攻撃しました。ロシアによる軍事侵略は、今も続き、多くの命が奪われています。一方、ロシアの軍事侵略の口実は、NATOやアメリカによる「東方拡大」戦略にあることも見ておかななくてはなりません。「戦争」は何故起きるのかを考えることが必要です。

しかし、**いかなる理由があろうと戦争は断じて許されません！**戦禍から逃れるために多くの女性や子どもが避難民となり、避難生活を余儀なくされています。戦争によって犠牲になるのは、女性、子ども、障がい者、老人、労働者などです。今こうした人々への支援が求められています。

JR東労組は結成以降、「抵抗とヒューマニズム」の精神を掲げ、テロにも戦争にも反対の立場を示してきました。その姿勢は今も変わりません。あらゆる戦争に反対し、ウクライナ避難民への支援カンパを行うこととしました。頂いたカンパは「旅行会社」を通じて、避難民への支援に使用します。

ウクライナ避難民への支援カンパの取り組み

- **金額** 一人100円以上
- **締切** 2022年6月15日(水)

支援先

現在、ウクライナへの軍事侵略に伴う避難民は526万人にのぼり、ポーランドが320万人以上を受け入れています。この現状から、ポーランドでの支援活動が重要です。これまでJR東労組の取り組みを支援してくれた「旅行会社」がポーランドで避難民支援を行っていることがわかりました。

「旅行会社」からは支援カンパの使途経路等、現地視察し証拠を残すこと。またJR東労組の代表団をポーランドで受け入れることも可能だと返答が来ていることから、ウクライナ避難民への支援カンパを託すことにしました。



標的になったウクライナ鉄道